

# 一般質問発言通告書

発言順位 10番

下記事項について質問をしたいので、会議規則第51条第1項の規定により通告します。

令和 4年 6月 7日

三島市議会議長 川原 章寛 様

三島市議会議員 14 番 野村 諒子

質問事項 1	人とペットの健康と安全を確保するための取り組み
具体的内容	高齢化が進み、ペットとして飼われた犬や猫の飼育が困難になるケースが問題となっています。令和元年6月に改正された動物愛護管理法が、令和4年6月1日から施行されましたが、三島市においてはそのことがどのように周知され、問題となっているケースの改善に結びつくのでしょうか。
	シルバー世代の人とペットが健康で安心して暮らせるための取り組みについて、伺います。
	1 動物愛護法の一部改正の施行による効果、期待されるものは何か伺う。
	2 すでに飼っているペットのマイクロチップの装着状況と今後の取り組みを伺う。
	3 シルバー世代が抱えるペットの問題と取り組みを伺う。
	問題となっている内容、対応を要した件数、問題解決の方法と課題について
	4 ペットの多頭飼いによる潜在的な課題と今後の取り組みを伺う。
	多頭飼いをしている家庭は、最初からそのつもりではなく、適切な飼育がされなかった結果によるものが多いようです。飼い主の体力の衰えと共に起こる課題にどのように取り組んでいくのか伺います。
質問事項 2	三島市環境基本条例に基づく負荷の少ない持続性に配慮した樹木等の環境保全
具体的内容	箱根山の麓に位置する三島市は、目に映る周辺の山々の新緑の景色がまちの魅力の一つになっています。また、緑を大切にすることで街中を花で彩る取り組みも行い、ガーデンシティみしまとして、市民だけではなく訪れた人を緑と花でもてなす取り組みを行ってきました。
	高度成長期以来、急激に増えた人口に対応し、郊外にできた住宅地も開発から40年以上経過するところも増え、また、学校等公共施設も開校からの年数も同じように経っています。
	そのような経緯の中、住宅地では高齢化が進み、学校施設では少子化によるPTAの人数も減ってきています。その結果、当初喜ばれていた樹木が適切な管理がなされないまま放置され、様々な問題も起きています。そこで、今後も進むことが予想される高齢化、人口減少に対応した負荷の少ない持続性に配慮した樹木等の管理を進めることが適切と考え、伺います。
	1 市街地のスタンディング花飾り等の適切な数量による配置の検討について
	2 記念日の苗木無料配布の状況について伺う。
	3 記念日の苗木無料配布を見直し、花木や花苗の提供はできないか伺う。
	4 公園等の樹木管理には、安全や快適さを維持する基準があるのか伺う。
	5 公共施設敷地の樹木に関し、常緑樹等で大木等により管理できない木の伐採の検討はできないか。
	6 住民との協働による公園等の樹木及び下草管理の課題は何か。
	7 公園等の樹木、下草等の管理に関する今後の取り組みについて伺う。